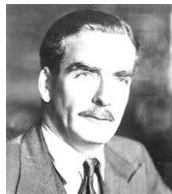


第 183 回 1950・60 年代の西ヨーロッパ

1 イギリスの衰退

- ・イギリスは、第2次チャーチル保守党内閣（1951～1955年）の1952年、原爆実験に成功して核保有国となったが、国の衰退は止まらなかった。



イーデン

チャーチルの後継者として期待されていたが…。

- ◆イーデン（保守党）（在任 1955～1957 年）
 - ・1955 年、ジュネーヴ4巨頭会談に参加した。
 - ・1956 年、エジプト大統領（ ）のスエズ運河国有化宣言に反発して（ ）を起こしたが、国際的な非難を浴びて撤退した。

- ◆ハロルド=ウィルソン（労働党）（在任 1964～1970／1974～1976 年）
 - ・通貨ポンドの切り下げや、スエズ以東からの撤兵など、イギリスの国際的地位はますます低下していった。



ハロルド=ウィルソン
パイプがトレードマークである。

- ◆ヒース（保守党）（在任 1970～1974 年）
 - ・1973 年、（ ）に参加した（アイルランド・デンマークとともに）。

2 フランス第五共和政の成立

- ・第四共和政のフランスは、政治の混乱、植民地の独立、アルジェリア戦争の激化、スエズ出兵の失敗などで安定しなかった。



ド=ゴール

第二次世界大戦中は、ドイツに対する抵抗運動を指揮した（第172回）。身長2mで学生時代のあだ名はアスパラガス。

- ☆フランス（ ）（1958～2023年現在）
 - ◆（ ）（在任 1959～1969 年）
 - ・1958 年、第五共和国憲法を制定し、大統領の権限を大幅に強化した。
 - ・1960 年、原爆実験に成功し、核保有国となった。
 - ・1962 年、エヴィアン協定で（ ）を承認した。
 - ・ド=ゴールは、「フランスの栄光」をかかげ、独自の外交政策を推進した。
 - 1964 年、（ ）した。
 - 1966 年、（ ）した。
 - ・1968 年、学生とパリ市民による反ド=ゴール運動が起こった。
 - これを（ ）といい政権への信頼が低下した。
 - 1969 年、ド=ゴールは大統領を辞任した。



アルジェリア戦争

アルジェリアには、フランスから入植者したフランス系の白人も多く、独立反対派も少なくなかった。戦争は次第に複雑化していった。



五月危機(五月革命)

大学生が起こした学生運動をきっかけに、パリでストライキが発生した。この時代、学生運動が世界中で行われていた。



サルトル

実存主義を代表するフランスの哲学者サルトルは、五月危機で学生側を強く擁護した。カニとタコが死ぬほど嫌い。

3 西ドイツの復興

- ・西ドイツは、() のもとで「経済の奇跡」と呼ばれる復興を遂げた。
- ・東ドイツでは、経済的に豊かになった西ドイツへ行くため東ベルリンから西ベルリンへ行き、そこから西側へ流出する人が増えた。

- ・1961年、ソ連と東ドイツは流出を避けるため、() を建設した。

◆キージンガー（大連立内閣）（在任 1966～1969 年）

- ・1966年、キリスト教民主同盟とドイツ社会民主党による、大連合政府が成立した。



建設中のベルリンの壁



壁の鉄条網

ベルリンの壁は西ベルリンをぐるっと囲んでおり、この壁を越えようとする者は容赦なく射殺された。冷戦の象徴だったが、1989年に崩壊した。



キージンガー

キリスト教民主同盟とドイツ社会民主党は、現在でもドイツの二大政党である。キージンガーは元ナチス黨員であり、批判も大きかった。

4 ヨーロッパ統合への道

- ・第二次世界大戦からの復興を目指すヨーロッパは、植民地の独立や米ソの冷戦のなかで存在感を低下させていた。
→エネルギーの共同管理を進めることで、対立の防止や経済の統合を目指した。

- ・フランス外相 () は、西ドイツに対して石炭と鉄鋼業を共同で運営することを申し出た（シューマン＝プラン）。
→1952年、仏・西独・伊・ベネルクス3国は () を発足させた。
- ・1957年のローマ条約に基づき、1958年、() と () が発足し、経済の統合が進められた。
- ・1967年、ECSC・EEC・EURATOM が合併して () が発足し、経済だけでなく政治の統合を目指すようになった。
- ・EEC に参加しなかったイギリスは、1960年、() を北欧諸国などと結成して EEC に対抗した。



父はオーストリア人、母は日本人である。東京出身。第一次世界大戦後にヨーロッパ統合の運動を行い、現在はEUの父と評価されている。

クーデンホーヴェ＝カレルギー



フランスとドイツの和解こそが、ヨーロッパに平和をもたらすと考えた。ロレーヌ地方にルーツがあり、フランス語もドイツ語も話せた。

フランス外相シューマン